



地方会委員会

JSS九州 第27回地方会学術集会のお知らせ

主催：JSS九州地方会・一般社団法人日本超音波検査学会
実行委員長：當銘 弘幸（沖縄赤十字病院 医療技術部）

* 悪天候等気象影響による地方会開催状況につきましては開催状況ページで確認ができますのでご参照ください。

JSS九州第27回地方会学術集会を沖縄県那覇市にて開催いたします。

今回のテーマは「超音波で診る～診断力アップ～」です。日常検査でいろいろな疾患に遭遇した時、どのように考えアプローチし判断していますか？悩み迷うこともたくさんあると思います。そこで、今回各領域でご活躍の先生をお招きし超音波診断への考え方やテクニックなど症例を交えて講演していただきます。

多数の皆さまにご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

テーマ：「超音波で診る～診断力アップ～」

日時：2019年9月22日(日) 9時50分～16時15分

会場：沖縄県男女共同参画センターていらく

〒900-0036 沖縄県那覇市西3丁目11番1号

HP：<http://www.tiruru.or.jp>

アクセス

- ・那覇空港から車で約15分
- ・沖縄都市モノレール「ゆいレール」旭橋駅下車徒歩約20分。
※専用駐車場には限りがございます。
なるべく公共交通機関をご利用ください。



参加費：正会員・事前登録：2,000円、正会員・当日受付：2,500円、非会員（事前登録なし）：4,000円

定員：300名

事前登録：受付開始 2019年8月8日（木）

受付締切 郵便振替 2019年8月29日（木）まで／振込期限 2019年9月6日（金）まで
クレジット決済 2019年9月12日（木）まで

*** 事前登録の入金をいただいて登録完了となります。入金されない場合はキャンセル扱いとなりますのでご注意ください。**

ご注意：* 変更など最新情報や申込状況はホームページ（<https://www.jss.org/>）でご確認ください。

* 事前登録は登録時点で入会が承認されている会員の方のみご利用が可能です。

* 非会員や入会手続き中の方はご利用いただけません。入会の手続きはお早め（1ヶ月程度）にお願いいたします。

* 事前登録で定員を満たした場合、当日参加はできません。あらかじめご了承ください。

* 空席がある場合のみ当日参加を受け付けますが、受付開始は事前登録の方を優先します。

* 事前登録後も期日までに参加費のご入金がない場合は登録が無効になります。

* 当日は事前登録の有無に関わらず会員証をご持参ください。

* 小さなお子様連れの入場は進行の妨げとなるため、ご遠慮いただいております。

* 会場内での撮影および録音は禁止とします。

* ホール内では飲食禁止です。（昼食は各自ご持参するか、周辺の飲食店をご利用ください）

* 本会は日本超音波医学会認定の超音波検査士資格更新5単位が取得できます。

* その他、お知らせ事項についてはホームページでご確認ください。

連絡先：沖縄赤十字病院 医療技術部 臨床検査課 當銘 弘幸

〒902-8588 沖縄県那覇市与儀1丁目3番1号

TEL：098-853-3134（内線1230） FAX：098-853-7811

E-mail（九州事務局）：jss-kyushu@mail.jss.org（できるだけEメールでお願いいたします）

「一般演題公募のご案内」

- ・ 領域：領域は問いません。（発表者は会員、または指導教員が会員である非会員の学生も含む）

- ・ 申込要領：一般演題はWebからお申込みいただけます。

下記のボタンから投稿システムにアクセスし「JSS九州第27回地方会学術集会」にお申込みください。

- ・ 投稿締切：2019年7月7日（日）→2019年7月17日（水）

※一般演題の投稿締切日を延長いたしました。

- ・ 演題採否およびプログラム編成はご一任ください。一般演題についてはプログラムが変更される場合があります。

- ・ 一般演題発表者は参加5単位に加え、発表5単位の取得が可能です。

- ・ 一般演題発表者は参加登録が必須となっております。早めの事前登録をお願いいたします。

- ・ 演題取り下げや、やむを得ない事情による演者変更のある場合には連絡先にご連絡をお願いいたします。

JSS九州 第27回地方会学術集会 プログラム（案）

9月22日（日）

時間	内容
9:10～9:45	受付

9:45～9:50	開会挨拶・オリエンテーション	
9:50～10:50	第Ⅰ部 講演1～肝臓領域～ 「診断力アップにつながるびまん性肝疾患,肝腫瘍のワンポイントアドバイス」 講師：山本幸治（済生会松阪総合病院医療技術部検査課） 司会：當銘 弘幸（沖縄赤十字病院） 肝疾患を診断するにあたり超音波検査は欠かせなく,ドプラやエラスト,造影検査が加わることでさらに診断力がアップします.今回は各種モダリティの活用方法をご講演いただきます.	
10:50～11:00	休憩	
11:00～12:00	第1会場（ホール） 第Ⅱ部 一般演題1 座長：古島 早苗（長崎大学病院） 座長：神田 峻太郎（沖縄県立宮古病院） 1. 心臓超音波検査にて発見された右房内腫瘍の1例 橋本 剛志（嬉野医療センター） 2. 心エコー図検査で滲出性収縮性心膜炎を強く疑うことのできた1例 百名 将士（沖縄協同病院） 3. 当院での感染性心内膜炎手術症例における僧帽弁輪石灰化の検討 大城 直子（豊見城中央病院） 4. 低用量ストロマン・プロダクション剤内服中の深部静脈血栓症・肺動脈血栓症 上坂 浩司（宮崎市医師会病院） 5. 腹腔動脈起始部圧迫症候群の4例-超音波検査所見のポイント- 三浦 大輔（福岡徳洲会病院） 6. 経過観察に臀部アプローチが有用であった遺残坐骨動脈瘤の1例 武村 優花（新古賀病院）	第2会場（2F会議室） 第Ⅱ部 一般演題2 座長：清水 紀恵（熊本大学医学部付属病院） 座長：東盛 明奈（浦添総合病院） 1. 乳腺内肉芽腫性病変の1例 仲里 智（宮良クリニック） 2. 乳腺Mucocoele-like lesion(MLL)の超音波所見の検討 高柳 尚子（相良病院） 3. 当院施行乳癌ラジオ波焼灼療法後の経過 熊川 麻梨沙（那覇西クリニック） 4. 腹部超音波検査レポート作成時における誤入力からの修正発生率 渡邊 民子（聖路加国際病院） 5. 思春期女児に認めた腹部腫瘍の1例 古堅 亜沙美（那覇市立病院） 6. 急性腹症で紹介された卵巣出血の1例 狩俣 美波（那覇市立病院）
12:00～12:50	昼食・休憩	
12:50～13:50	第Ⅲ部 一般演題3 座長：西 憲文（鹿児島厚生連病院） 座長：金城 龍太（沖縄赤十字病院） 1. 急激な腹痛が発見の契機となった巨大後腹膜脂肪肉腫の1例 塩屋 晋吾（霧島市立医師会医療センター） 2. 超音波検査が有用であった胃石イレウスの1例 林 由紀（新古賀病院） 3. 広範囲壁菲薄化を呈した急性壊疽性胆嚢炎の1例 古川 靖久（Sunrise Japan hospital Phnom Penh） 4. 脂肪肝内に存在する肝血管腫の鑑別について 奥井 美咲（浦添総合病院 健診センター） 5. 男児尿管異所開口の1例 堀田 多佳子（福岡赤十字病院） 6. 気腫性腎盂腎炎で苦慮した1例 照屋 貴大（浦添総合病院）	
13:50～14:00	休憩・JQ28案内	
	第Ⅳ部 講演2～婦人科領域～ 「診断力アップにつながる良・悪性の鑑別ポイント」 講師：丸山憲一（東邦大学医療センター大森病院臨床生理機能検査部） 司会：松田 英世（中部協同病院） 婦人科領域の病変を偶然見つけた時,精査に回した方がいいのか経過観察でいいのか悩むことも多いと思います.そこで良悪性鑑別のポイントについてご講演いただきます.	
15:00～15:10	休憩	
15:10～16:10	第Ⅴ部 講演3～循環器領域～ 「診断力アップにつながるAS.MRアプローチのコツ」 講師：高尾壽美恵（新古賀病院 生理機能検査室） 司会：郡島 萌（沖縄赤十字病院） AS,MRIにおける心エコー検査の進め方について最新のガイドラインから正しい評価法を実際の症例を供覧しながら分かりやすくご講演いただきます.	
16:10～16:15	閉会挨拶	